

2013年10月7日

木を科学する先進の木造技術を活用 国土交通省推進「木造建築技術先導事業」に採択

国土交通省が推進する「平成25年度 木造建築技術先導事業※1」において、このたび住友林業株式会社（社長：市川晃 本社：東京都千代田区）が設計・施工をおこなうプロジェクトである「スパビレッジ・ホリカワ ～ほりかわ癒しの湯～」が採択されましたのでお知らせいたします。本プロジェクトは、木化事業※2を推進する当社木化営業部が設計・施工を、筑波研究所が技術開発を担当しており、2010年度、2012年度に続き、5件目の採択となります。

木造建築技術先導事業は、再生産可能な循環資源である木材を大量に使用する建築物の整備によって低炭素社会の実現に貢献することを目的としており、特に構造・防火面で先導的な設計・施工技術が導入される大規模木造建築物の建設に対し、その費用の一部が補助されます。採択された本プロジェクトは、建築物の木造化に関する普及効果を高く評価いただきました。

当社では、このたび採択となったプロジェクトに導入した技術をはじめ、先進の木造技術を活かし住宅はもとより非住宅分野においても安心・安全で環境と人に優しい木を活かした建築を推進してまいります。

※1 2010年度に開始された「木のまち整備促進事業」が改称されたもの。

※2 木造化・木質化を通じて、木材資源の用途拡大を推進する当社グループにおける各事業の総称。

【採択案件】

スパビレッジ・ホリカワ ～ほりかわ癒しの湯～

- ・住宅型有料老人ホーム
- ・デイサービスセンター



【特長】

- ・戸境壁平行弦トラスによる14m 大スパン架構
- ・耐火構造外壁の軽量化・簡素化の実現
- ・難燃薬剤注入スギ耐火集成材の採用

以上

《参考資料》

《ニュースリリースに関するお問い合わせ先》
住友林業株式会社
コーポレート・コミュニケーション室 森永・飯塚
TEL 03-3214-2270

《木化推進事業に関するお問い合わせ先》
住友林業株式会社
木化営業部
TEL : 03-3214-2535

